

能登半島地震と奥能登豪雨災害の現状



- 能登半島の最先端

- 人 口：11,501人（2024年11月 1日現在）
- 高齢化率：52%（市民2人に1人が65歳以上）
- 面 積：247.2 km²



三方を海に囲まれた半島の先端



地域づくり連携協定による域学連携



旧小泊小学校に開校した
「能登半島 里山里海自然学校」
(2006年)

金沢大学、県立大学、石川県、
奥能登2市2町で結んだ
地域づくり連携協定
(2007年)



人材育成事業 これまでに241名が修了

2007～2011 能登里山マイスター養成プログラム

2012～2015 能登里山里海マイスター育成プログラム

2016～2018 能登里山里海マイスター育成プログラム(第2期)

2019～ 能登里山里海SDGsマイスタープログラム

● 2006年 能登学舎の開



● 常駐3人、非常勤1人スタッフ配置



木下靖子
(特任助教)
人類学



岸岡智也
(特任助教)
農村計画学



小林秀輝
(博士研究員)
造園学



松田咲香
(非常勤スタッフ)

● スタッフのミッション

- ① 里山里海の価値の再評価
- ② 能登におけるSDGsの推進
- ③ 世界農業遺産グローバル連携
- ④ 起業エコシステムの構築

世界農業遺産の認定（2011年6月）



2011年6月11日認定（国連食糧農業機関：F A O）
能登地域G I A H S推進協議会（4市4町）
世界農業遺産活用実行委員会（県、4市4町）

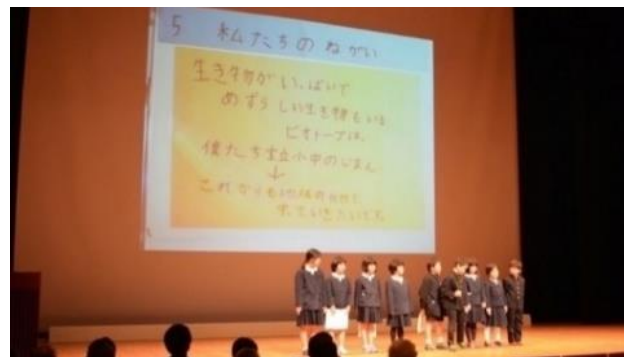
世界農業遺産「能登の里山里海」

自然と共生する人々の暮らしや伝統的な農林漁法、祭礼・文化などが世界的に高く評価され、2011年に日本で初めて（新潟県佐渡市とともに）認定



珠洲の里山 生きもの観察会

- 市内の全小学校の3年生を対象に、各校下の農家の協力を得て実施
- 市内NPOが受託（準備・指導）、年末に活動報告会を実施



学校でのSDGs学習

- テーマに沿ったフィールドワークや海外との交流も
- SDGs学習取組報告会（ラポートすず）



自立的な生物多様性保全型農業の推進について



ホースパーク整備事業

- 引退した競走馬を受け入れ、乗馬などのふれあい体験を提供
- 馬糞を堆肥化する循環型農業も目指す



奥能登国際芸術祭



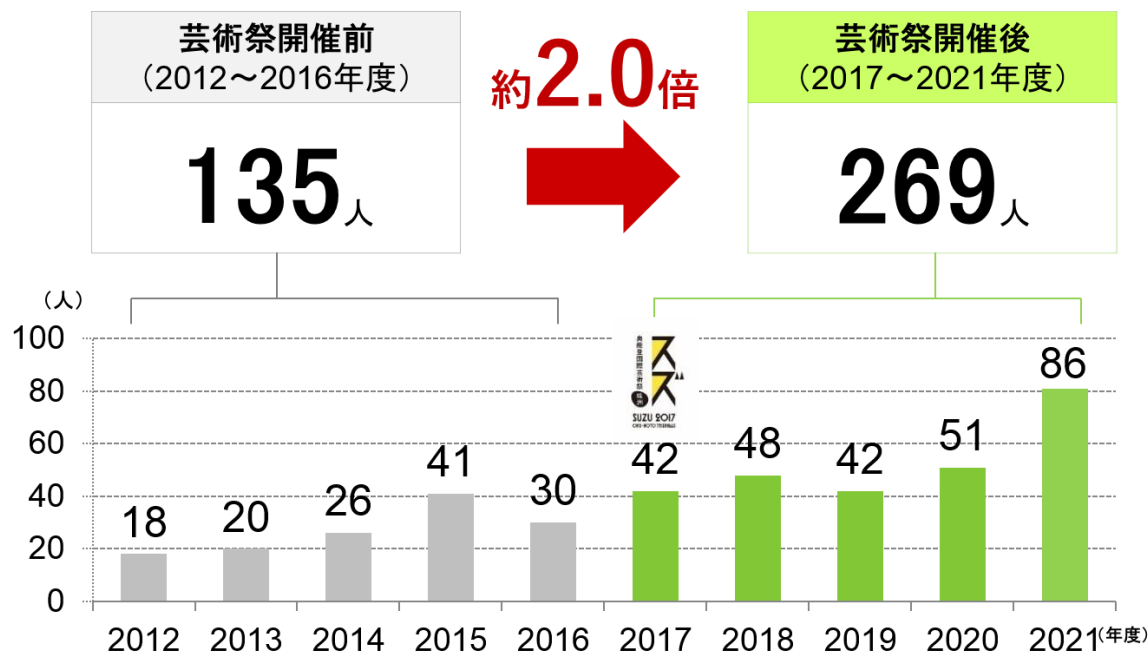
奥能登国際芸術祭

- ・ 劇場型民俗博物館「スズ・シアター・ミュージアム」
- ・ 潮騒レストラン



奥能登国際芸術祭の開催効果

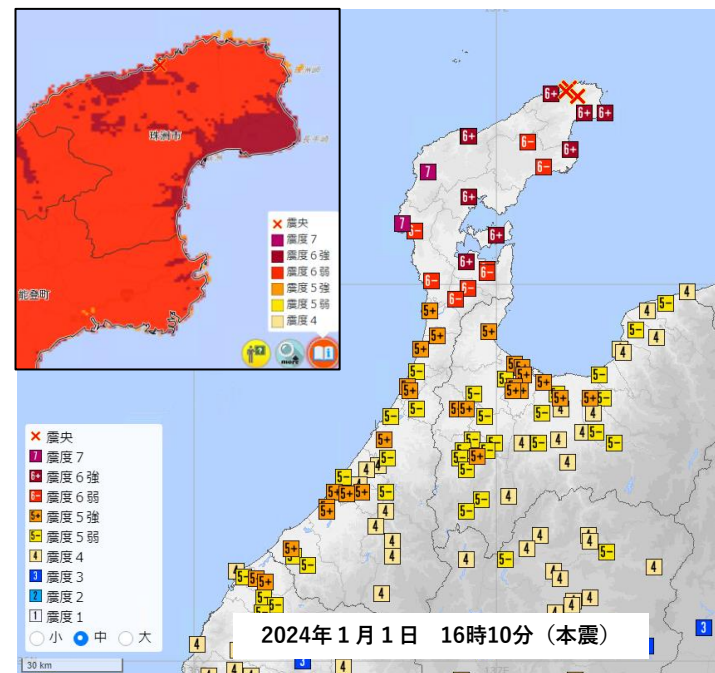
移住者の推移（移住相談窓口把握分）



○地震

項目		内容
前震	日 時	2024年1月1日 16時06分
	震 央 地 名	石川県能登地方
	震 度	震度5強（正院町、大谷町） 震度4（三崎町）
	規 模	マグニチュード5.5
	震源の深さ	12km
本震	日 時	2024年1月1日 16時10分
	震 央 地 名	石川県能登地方
	震 度	震度7（志賀町、輪島市） 震度6強（正院町、三崎町、大谷町）
	規 模	マグニチュード7.6
	震源の深さ	16km

・余震の発生回数（累計）は、1,860回を超える。（2024年6月6日現在）※金沢地方気象台



気象庁「震度データベース検索」引用

○津波

観測地点	内容
飯田港	4.3 m（痕跡高）
鵜飼漁港	2.7 m（痕跡高）
見付公園	2.9 m（痕跡高）

※津波観測点の長橋は、
地盤隆起による海底の
露出が確認され、観測
不可能津波による浸水
の痕跡は認められず



国土地理院「令和6年能登半島地震 写真判読による津波浸水域（推定）」引用

宝立地区：鵜飼・春日野、見附島周辺



10/31現在	人数（内訳）
死者	126人
重傷者	47人
軽傷者	202人

○参考（R6.11.1現在）

人口 11,501人
 男性 5,403人
 女性 6,098人

65歳以上 6,008人
 75歳以上 3,742人

高齢化率 52.24%
 後期高齢化率 32.54%

11/5現在	箇所数・人数
避難所数	10か所
避難者数	57人



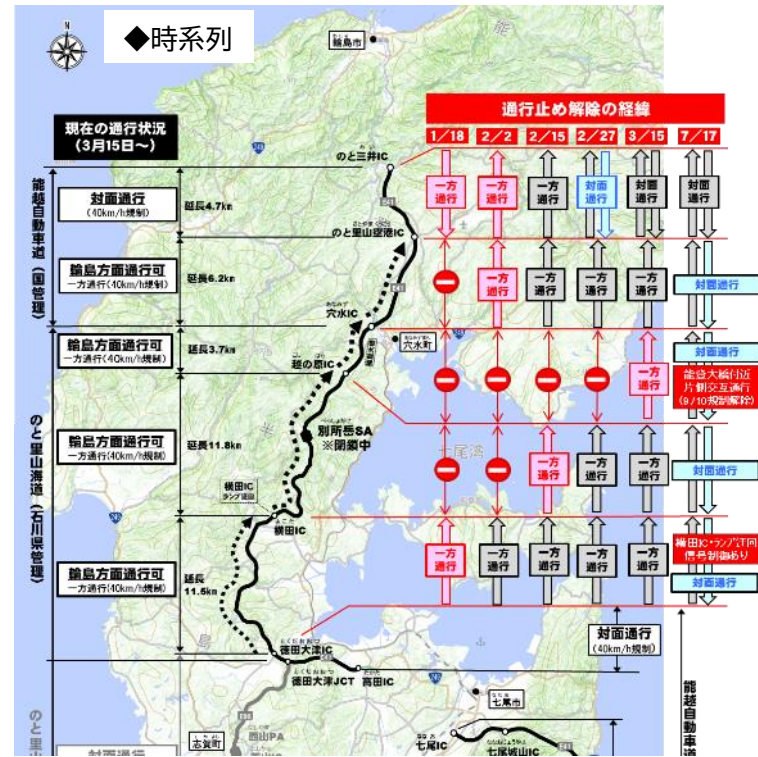
11/5 現在 件数	住家	非住家	合計
全壊	1,744	3,580	5,324
半壊	2,065	2,481	4,546
大規模半壊	415	380	795
中規模半壊	515	528	1,043
半壊	1,135	1,573	2,708
一部損壊	1,754	2,953	4,707
準半壊	880	907	1,787
準半壊に至らない	874	2,046	2,920
被害棟数合計	5,563	9,014	14,577
無被害	51	256	307
総合計	5,614	9,270	14,884

主要幹線道路(能越自動車道・のと里山海道)被災状況

のと里山海道(穴水IC～別所岳SA)



のと里山海道(別所岳SA~横田IC)

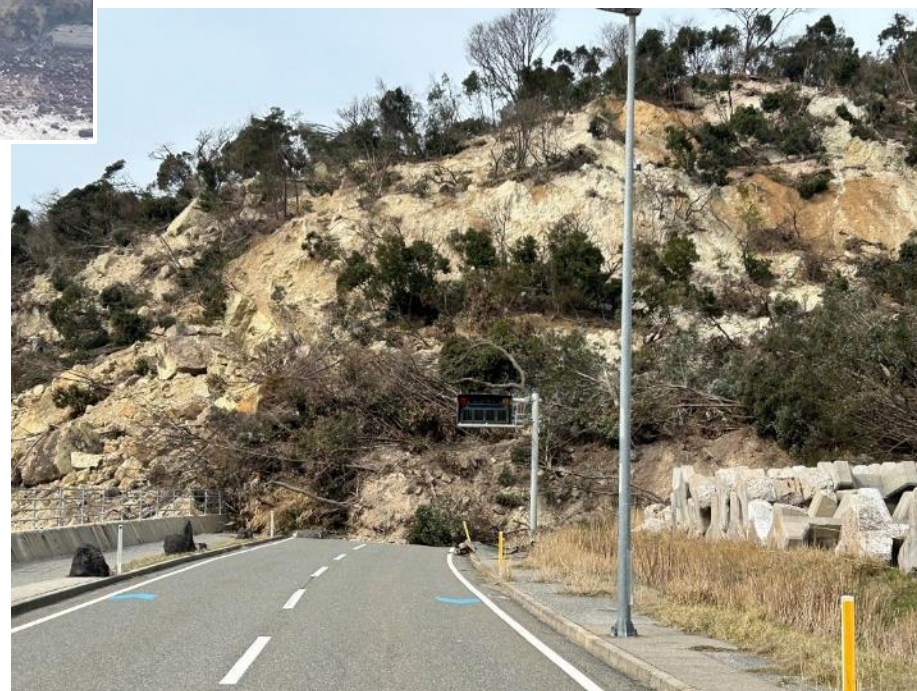


分類	箇所数
斜面崩壊	5
切土法面崩壊	10
地すべり	0
落石	0
盛土崩壊	34
トンネル	0
橋梁	13
路面	116
計	178

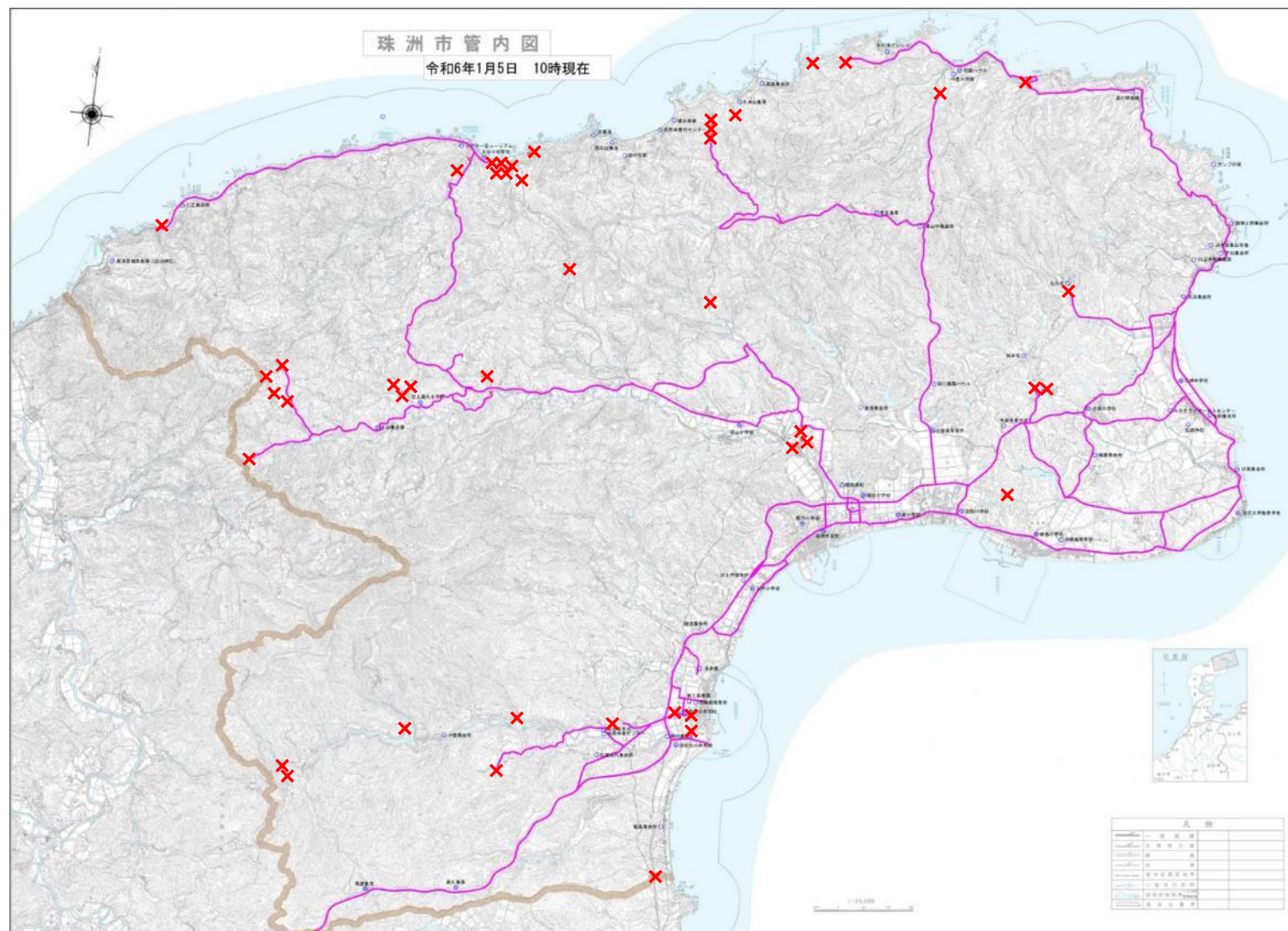


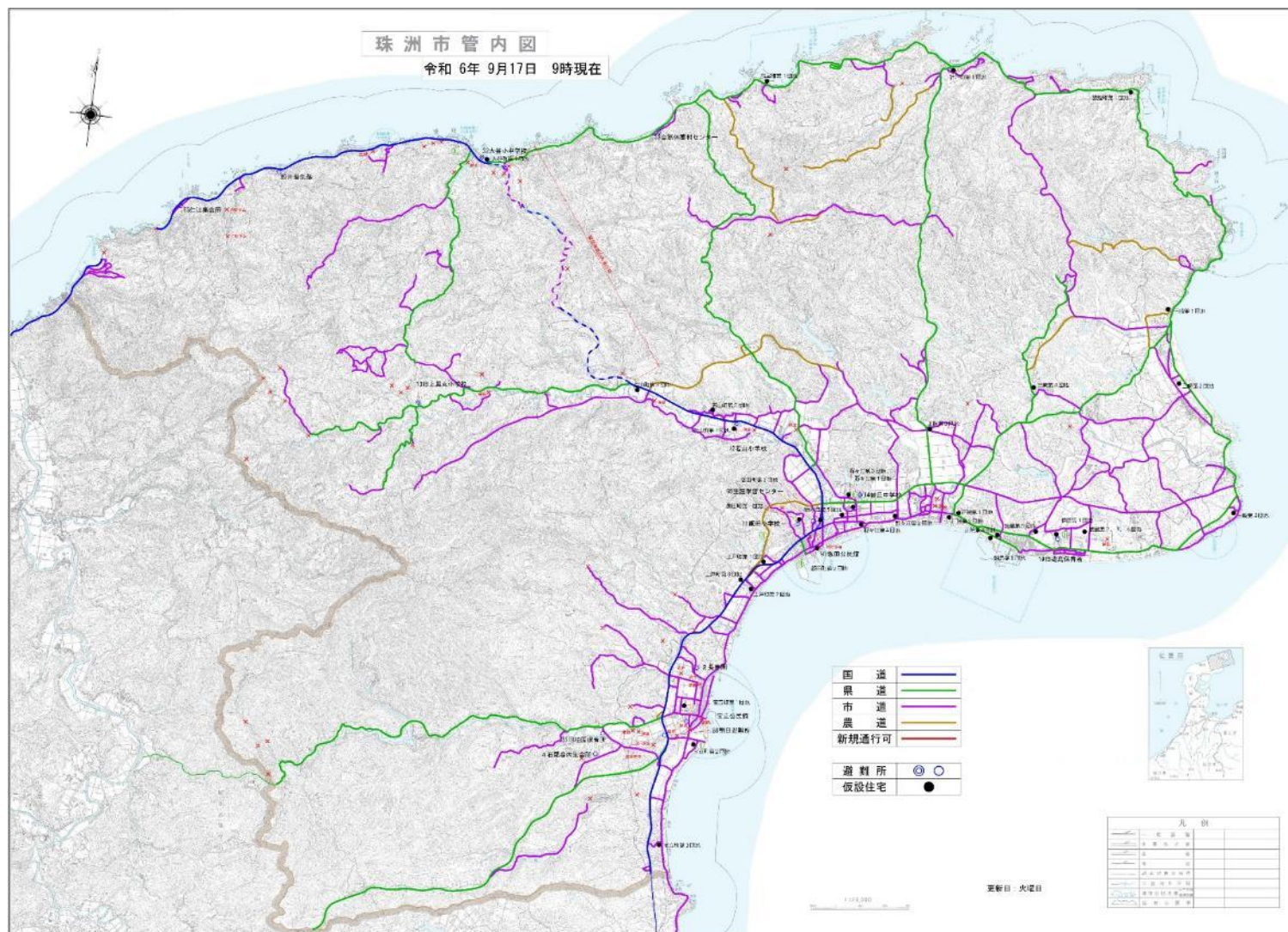
至 珠洲市役所

R6.1.6撮影









基幹施設の被害

【取水→導水管→浄水場→送水管→配水池→配水管→給水】



宝立浄水場導水管の損傷



宝立浄水場浄水施設の損傷



宝立配水池流入管の損傷

- ❑ 基幹施設の被害は影響範囲（断水）が大きい
- ❑ 水道は上流から順に復旧しなければならないため、断水解消までに時間を要する（上流施設が復旧していない状態で下流施設の復旧に着手することは困難）

配水管の被害

【取水→導水管→浄水場→送水管→配水池→配水管→給水】



水管橋の損傷



道路漏水（配水管の損傷）

- ❑ 地震の揺れや液状化などにより多くの配水管で被害が発生
- ❑ 配水管は膨大なため、漏水調査・修繕を繰り返し行うことが必要

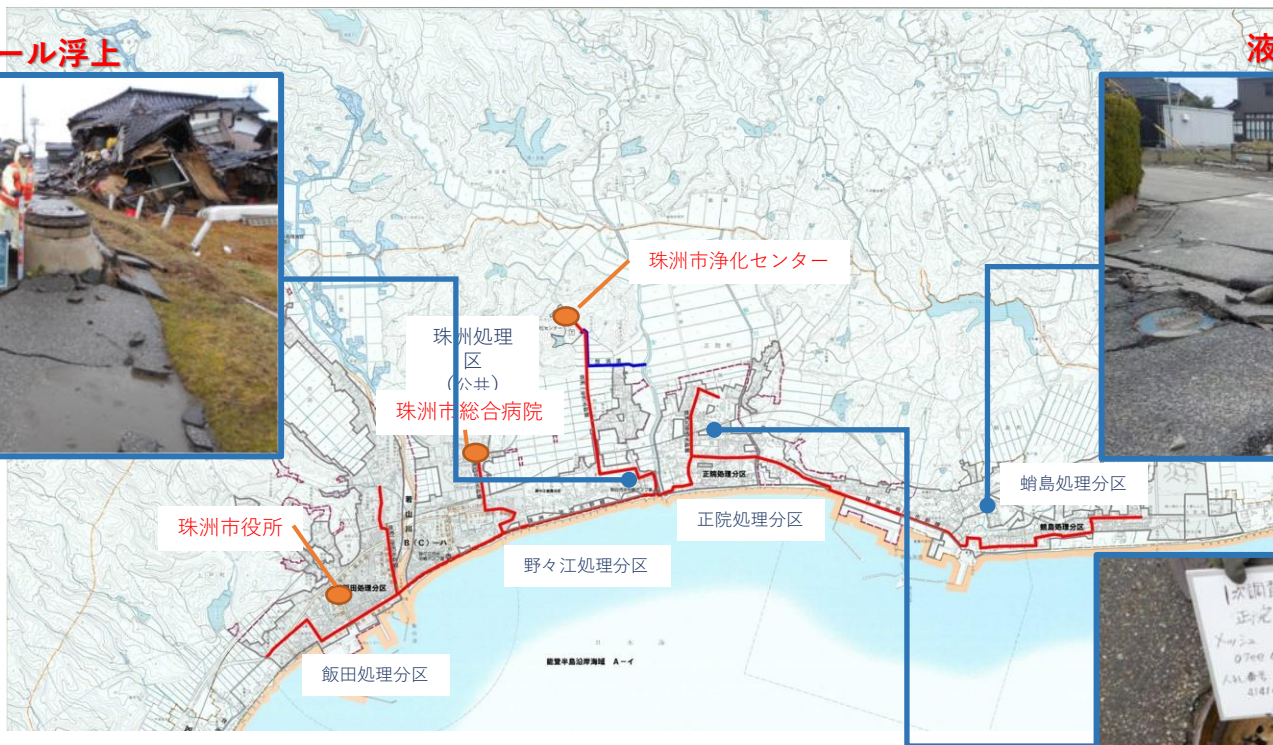




液状化・マンホール浮上



液状化・マンホール浮上



滞水



◆ 1次調査結果

被災延長	68.6km
総延長	70.8km
被災率	96.9%



◆ 2次調査状況

調査延長	61.5km
対象延長	67.7km
被災率	81.3%

液状化・マンホール浮上・陥没



滞水



液状化・マンホール浮上



◆ 1次調査結果

被災延長	16.5km
総延長	20.0km
被災率	82.5%



◆ 2次調査状況

調査延長	16.6km
対象延長	18.1km
被災率	88.6%



◆ 1次調査結果

被災延長	12.8km
総延長	13.2km
被災率	97.0%

◆ 2次調査状況

調査延長	7.9km
対象延長	12.8km
被災率	79.7%



令和6年
能登半島地震

飯田港の被災状況



蛸島漁港の被災状況



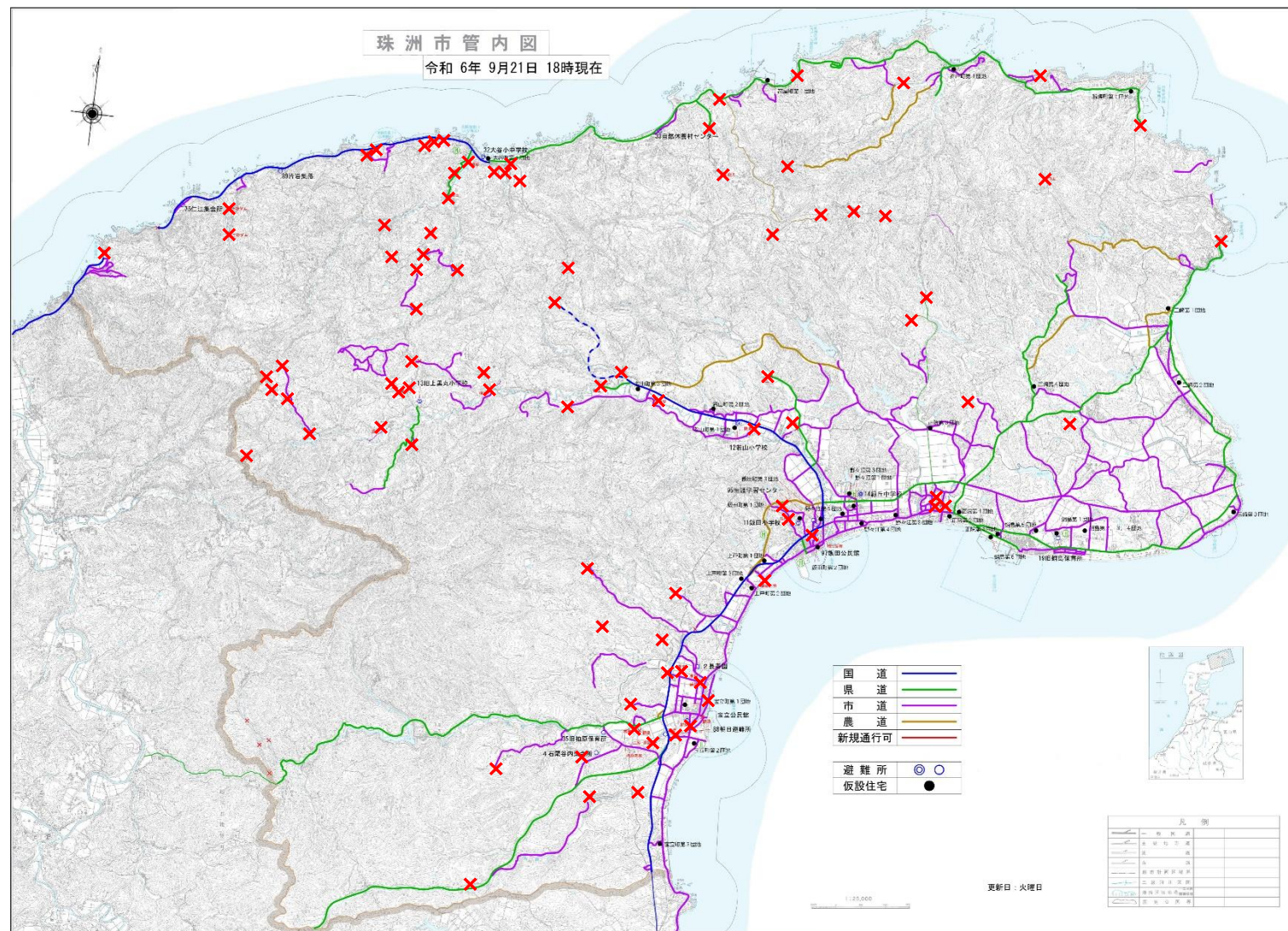
農地の被災状況(若山地区)



1 時間最大雨量 8 4 . 5 m m

2 4 時間連続降雨量 3 1 5 m m

4 8 時間連続降雨量 3 9 4 m m





令和6年
奥能登豪雨

竹中川流域の被災状況



令和6年
奥能登豪雨

竹中川流域の被災状況



令和6年
奥能登豪雨

大谷浄水場の被災状況



令和6年
奥能登豪雨

大谷町の大規模土砂災害



 国際航業株式会社

(C) 国際航業株式会社・株式会社パスコ

令和6年
奥能登豪雨

大谷町の大規模土砂災害







【令和6年10月10日関東地方整備局・北陸地方整備局】